

よこはま夢ファンド団体登録及び助成金交付審査結果について

1 平成28年度第1回よこはま夢ファンド登録団体申請について【審査】

よこはま夢ファンド団体登録要綱の申請要件に照らし、3団体について、市民活動運営支援事業部会が審査を行いました。※表1のとおり

2 平成28年度第1回よこはま夢ファンド登録団体助成金申請について【審査】

(1) 助成内容

登録団体が行う市民公益活動に係る事業の経費について助成を行います。今回は、平成28年3月14日までに受領確認ができた寄附金を活用します。

(2) 審査

登録団体からの助成金交付申請内容について審査基準に基づき、市民活動運営支援事業部会が審査を行いました。

(3) 申請状況 13事業 4,339,000円

(4) 審査結果 13事業 3,774,000円 ※表2のとおり

3 平成28年度よこはま夢ファンド組織基盤強化助成金申請について【審査】

(1) 助成内容

登録団体が行う組織基盤強化に係る取組の経費について助成を行います。なお、費用の助成に加え、団体内で振り返りを行う際の「ファシリテーターの派遣」、「助成団体同士の情報交換」を実施します。

(2) 審査

登録団体からの助成金交付申請内容について審査基準に基づき、市民活動運営支援事業部会が審査を行いました。

(3) 申請状況 6団体 30万円×6団体=180万円

(4) 審査結果 6団体 30万円×6団体=180万円 ※表3のとおり

全団体とも基準点(90点)を上回りました。

4 その他

(1) 平成28年度よこはま夢ファンド事業予算について【報告】

ア 平成28年度よこはま夢ファンド組織基盤強化

予算 4,090,000円 (27年度予算 4,090,000円)

内容 ① 組織基盤強化助成金 300,000円×10団体分=3,000,000円

② ファシリテーター派遣に係る報償費
100,000円×10団体=1,000,000円

③ 情報交換会講師報償費 90,000円

(裏面あり)

イ 平成 28 年度市民活動支援専門アドバイザー派遣事業助成金

予算 300,000 円 (27 年度予算 500,000 円)

内容 アドバイザー派遣経費の一部助成

ウ 講座 (市民活動支援センター委託)

予算 850,000 円 (27 年度予算 800,000 円)

内容 運営基礎講座、会計・税務等講座、労務講座、プロの NPO をつくるための講座等

エ 広報

予算 400,000 円 (27 年度予算 400,000 円)

内容 リーフレット・ポスター等のデザイン委託・印刷

(2) 平成 27 年度第 3 回横浜市市民協働推進委員会市民活動運営支援事業部会

ア 開催日時 平成 28 年 3 月 14 日 (月) 10 時 00 分～16 時 10 分

イ 市民活動運営支援事業部会名簿 (部会長を除き五十音順)

	氏名	所属等
部会長	名和田 是彦	法政大学 法学部 教授
専門委員	井川 文作	横浜信用金庫 融資部 企業経営支援チーム 副専門役
専門委員	清水 靖枝	長屋門公園歴史体験ゾーン 事務局長
推進委員	時任 和子	特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク 理事長
推進委員	松村 正治	恵泉女学園大学 人間社会学部 准教授 特定非営利活動法人 よこはま里山研究所 NORA 理事長

1 平成28年度第1回よこはま夢ファンド登録団体申請

	団体名	主な分野	結果
1	光の子どもたちの会	保健・福祉・子ども、国際・人権・平和	登録
2	かながわ311ネットワーク	まちづくり・環境	登録
3	WE21ジャパンせや	まちづくり・環境	登録

2 平成28年度第1回よこはま夢ファンド登録団体助成金申請

	団体名	団体概要等	事業名・事業内容等	申請金額	団体あて希望寄附金額 (平成28年3月14日現在)	交付金額
1	こんにちは・国際交流会	地域で身近に接する人々に対して、国際交流活動、国際理解活動、国際協力活動並びにこれらに関する学習活動などの事業を行い、日本人、外国人の交流を進め、相互の理解と協力関係の向上に寄与することを目的としている団体です。	【国際交流事業～「バス研修旅行」～】 日本語教室学習者を対象に、バス旅行を通して、日本の文化・風習に触れる場と、国籍を超えた国際交流の場を提供する。 平成28年10月23日(日)実施予定	200,000円	735,000円	200,000円
2	チャーミングライフサポート協会	広く一般県民に対して、ピアカウンセラーの育成をはじめとする高齢者向けの社会教育とそれを享受する高齢者・障害者に対し、チャーミングな生活ができるように支援することを主な事業とし、もって「すべての人がしあわせである社会づくり」に寄与することを目的としている団体です。	【「高齢者による高齢者のための」楽しい居場所事業】 高齢者がお互いの話を傾聴し、共有し、そして共感する集まりを実施。楽しく元気に暮らしていくためにおしゃべりをしたり、話を聞いたりしながら集うことで、引きこもりや孤独感を癒し、生活不活発(フレイル症候群)、認知症予防や介護予防につなげていくことを目的としている。 ・開催日:平成28年4月～平成29年3月 計50日間実施 ・開催場所:かながわ県民センター	295,000円	230,000円	220,000円
3	アース・エコ	持続可能な社会実現のために、地域の環境保全及び環境教育・環境学習を推進することを目的としている団体です。	【親子工作教室で地球温暖化防止】 小学生とその保護者を対象に親子工作教室を3回程度開催する。工作教室では、気候変動の原因、影響と対策について学び、省エネ実験を体験して省エネの具体的な方法を学び、親子で取り組める省エネの行動目標を立てる。なお、開催にあたっては、地区センター等の公共施設や小学校に協力を求め、共同実施する。共同実施者には参加者募集と会場提供を依頼する。	70,000円	140,000円	70,000円
4	地域コミュニティネットワーク・ヨコハマ	地域における人的ネットワークの絆を生かして、主として不特定多数の市民を対象に、地域福祉や街おこし等に関する事業を行い、新しい地域コミュニティの創造と地域交流を通して、公益の増進に寄与することを目的としている団体です。	【地域団体・企業・市民の連携による地域交流会開催事業】 地域団体や民間企業、市民(会員)の連携により、地域交流会を開催し、当NPO法人の主要事業である障がい者自立支援事業を支援するためのプレゼンテーション及びPRを実施し、寄附金等の増額や地域ネットワークの拡大を目指す。 ・実施内容:地域交流会(平成28年11月)の開催、本年度のNPO活動の説明・報告、交流会場における等身大肖像画の展示とプレゼンテーション	500,000円	500,000円	460,000円
5	WE21ジャパンいずみ	地球環境を保全するため、神奈川県横浜市泉区域を中心に資源のリユース・リサイクルを推進するとともに、アジア等における環境破壊、抑圧、性差別、戦禍、飢餓、貧困などにより生存生活の困難にさらされている人々に対して、生活及び自主的活動に関する物的・技術的支援と助成を行うことで、アジア各地域の人々の生活の向上と自立に寄与するとともに、地域市民の環境、人権、平和、協力等に関する国際的な意識の自覚を図ることを目的としている団体です。	【当NPO法人の活動に共感した市民の参加を拡げて、定款にさだめた目的を実現するための広報普及事業】 常時、団体の活動をアピールできる広報物として、三つ折りパンフレットを作成する。これまで手作りのリーフレットを作成してきたが、アピール力が弱く、事業内容も変化してきたため、今回、広報編集のスキルのある第三者に依頼して、議論をしながらパンフレットを作成する。 ※初回申請	70,000円	0円	70,000円

	団体名	団体概要等	事業名・事業内容等	申請金額	団体あて希望寄附金額 (平成28年3月14日現在)	交付金額
6	横浜こどものひろば	子どものためのすぐれた芸術・文化活動の振興を行い、地域において子どもたちの成長を図り、かつ子ども自身の社会参加の場として、子どもの文化的権利が保障される豊かな子ども時代の創造に寄与することを目的としている団体です。	【人間に出会う舞台芸術体験事業】 ドラマリーディング「空の村号」アート企画「陽だまり」 ①公演日時:平成28年6月10日(金)19時半～、6月11日(土)15時～、19時～ 計3回 ②場所:岩間市民プラザホール ③対象:小学生4年生以上の子どもとその親 約550名	300,000円	310,000円	300,000円
7	ヴィエムシイ	高齢化社会を迎える中で「働楽(働き、そして楽しむ)」をキーワードに、シニアの生きがいや社会参加並びにシニアの知恵や経験を活用した起業支援を行い、生きがいのある、活力あふれるまちづくりに寄与することを目的としている団体です。	【講演会の開催】 シニアのためのネットワークの構築、交流会において、さらなる社会貢献に力を注ぐ活動の一環として、講演会活動の充実を図る。 ・実施回数…平成28年4・5・6月 計3回実施 ・テーマ(予定)…「東日本大震災5周年を迎えて」等 ・会場…横浜情報文化センター大会議室 等	30,000円	70,000円	30,000円
8	海の会	精神障がい者に対して、必要な施設の設定及び運営等に関する事業のほか、精神保健に関する相談や学習等の啓発事業を行い、もって地域の保健、福祉及び医療の増進に寄与することを目的としている団体です。	【「入会案内書」制作事業】 より多くの会員獲得の一助とするため、入会案内書を印刷し、活動についての一般市民等へのPRの手段とする。 ・印刷予定部数:500部	35,000円	185,000円	35,000円
9	横浜シュタイナーこどもの園を育てる会	国際シュタイナー幼稚園連盟と連携し、ルドルフ・シュタイナーの理念に基づいて、本法人に属する横浜シュタイナーこどもの園の運営を行い維持発展に努めると共に、シュタイナー教育の実践及び普及活動を通して、こどもの健全育成及び社会教育の推進に寄与することを目的としている団体です。	【子育て支援事業(クラス開催、交流会開催、冊子発行)】 ・交流会…ドイツ伝統のおもちゃ作りのノウハウを、一般参加の希望者に一部公開・制作する交流会を月2回開催。 ・冊子発行…専門家、教師による教育にまつわるエッセイなどを掲載。7月、12月、3月発行。 ・親子クラス…0～2歳の子どもと保護者のためのクラス。整えられた環境の中で子ども達がふれあい、親は思いを分かち合う。約週1回、計38回開催。 ・勉強会…子どものよくあるトラブルのお悩みに応えつつ、子どもの行動原理について学ぶ会を年4回開催。	450,000円	466,468円	450,000円
10	沙羅の会カウンセリングハウス	精神衛生(メンタルヘルス)の問題をかかえた方を始め、一般市民、学校及び事業者に対して、精神衛生(メンタルヘルス)に関する事業等を行い、保健、医療又は福祉の増進に寄与することを目的としている団体です。	【沙羅の会カウンセリングハウスの運営】 メンタルヘルスの問題を抱える方に対し、臨床心理士がカウンセリングを行う。2015年は215名に対し、延べ1,738回のカウンセリングを実施。	785,000円	795,000円	785,000円

	団体名	団体概要等	事業名・事業内容等	申請金額	団体あて希望寄附金額 (平成28年3月14日現在)	交付金額
11	ミニシティ・プラス	こどもや青少年が創造性や自主性を発揮しながら創るまちづくりの体験事業を通して、次世代の地域まちづくりを担う人材を育成していくとともに、広く市民へまちづくりの意義についてプロモーションを図ることにより、暮らしやすい持続可能な地域まちづくりを推進することを目的としている団体です。	【特命子ども地域アクタープロジェクト】 公募から選考された青少年は、アクターとしてまちづくりについて講座等で学び、課題を抱えるまちづくり団体(公募)とお見合い会を経て派遣先を決め、派遣先のまちづくり団体の事業に参画し、課題または使命を解決するため事業計画をつくり、提案する。特命終了後、アクターはフォーラムで成果を報告する。青少年が地域社会に参画できる場づくりが当たり前になることで、青少年にとっては生きる力が育まれ、地域にとってはまちづくりの担い手を育成できる。	400,000円	2,041,000円	400,000円
12			【こどもが創るまち「ミニヨコハマシティ」】 子どもたちが自分たちの理想のまちをつくるためのアイデアを出し合う事前会議を重ね、実際に数日間の「ミニヨコ」という仮想のミニシティをつくり、運営するプロジェクト。 ・イベント:平成29年3月「ミニヨコハマシティ」イベント開催 ・子ども会議:子ども会議の開催(平成28年4月~12月) ・全国サミット参加:平成28年8月 こどものまち全国サミットin相模原に参加	654,000円		654,000円
13	インフォメーションギャップバスター	情報化社会において障がい、病気、高齢などの理由により、情報を十分に得る事ができず、不利益を被っている情報弱者に対し、情報リテラシー(情報を活用する能力)を身につける事を支援する事業等を行い、情報化社会の発展、情報弱者の雇用機会の拡充などに寄与することを目的としている団体です。	【パンフレットによる情報格差問題の啓発事業】 現在、Webサイトに記載されている情報格差問題をベースに、複数の当事者へのヒアリング・取材を繰り返し実施し、問題点を浮き彫りにしつつ、より分かりやすい内容に変更し、パンフレットを作成し、周知を図っていく。情報格差という、目には見えない問題を見て理解できるようなイラストを盛り込んで、伝達力向上を図る。	550,000円	100,000円	100,000円
				4,339,000円	5,572,468円	3,774,000円

3 平成28年度よこはま夢ファンド組織基盤強化助成金申請

	団体名	団体概要等	取組名・取組内容等	審査の際のコメント	点数 (基準点: 90)	申請金額	交付金額
1	あっちこっち	<p>一般市民に対して、芸術を通じた社会貢献活動に関する事業を行い、文化・芸術の振興を図ることを目的としています。さらに、若手芸術家に対して、社会性を身につけることを目的とした人材育成を行い、若手芸術家の活躍できる場を増やし、社会活動について考え、将来の日本、世界へ発信できる人材を増やしていくことを目的としている団体です。</p>	<p>【事務局運営強化のための人材確保・育成】</p> <p>現在、事務局に専属スタッフがいないため、理事長を中心に、他に仕事を持つ数名のスタッフが不定期に事務作業を行っている。事業活動が広がるにつれ、事務作業が煩雑になりつつあり、専門知識を持つ事務局専属スタッフの必要性を感じている。</p> <p>そこで、3名のスタッフを雇用し、既に活動している従来のボランティアスタッフとともに働きながらトレーニングを受ける。また、経理・広報などの事務作業を行えるように養成する。</p> <p>また、労務に関する研修や、将来的にインターンシップ制度を受けるための講座を受講する。加えて、既にインターンシップ制度を受け入れている法人に視察に行く。</p>	<p>「団体の課題、アプローチが曖昧な部分があることから、ファシリテーターが入り、しっかりと自己評価する必要がある。」</p> <p>「今回の機会を生かして、事務局体制を強化し、組織を継続的に運営してほしい。」</p>	116	300,000円	300,000円
2	コロンブスアカデミー	<p>不登校ないし引きこもりなどを経験したため、またはその状態を継続しているために、一般的な就職などによる社会的自立が困難になると予想される、または現実に困難になっている青少年(以下、「青少年」という。)に対して不登校ないし引きこもりなどの状況から脱却する機会を提供し、かつ、社会的自立を援助する活動として、社会参加上重要な共同生活、及び模擬的な就業体験の場などを提供することに関する事業を行い、青少年が、各人の個性に応じた社会的自立の機会を獲得することに寄与する事、また、子育て支援、子どもの居場所づくり、放課後児童健全育成に関する事業を行い、親子や地域の人々が集う場を提供し、子ども・青少年の健全育成を目指して、子育てを支え合う地域社会をつくる事を目的としている団体です。</p>	<p>【情報発信力強化プロジェクト】</p> <p>現在、団体が抱えている赤字を解消するためにも、支え手である会員数を増やし、寄附を集め、運営を安定化していく必要に迫られている。また、自主事業の強化が最優先課題であり、自主事業のプログラムの利用者の人数を増やし、事業収入を上げていく必要がある。</p> <p>現在の団体ホームページは、内容がわかりづらく、ページによっては閲覧頻度が極端に低い。また、相談者や支援者など目的を持って閲覧する方にとっても、情報の整理が不十分で必要な情報が届きづらい。更新が追いついておらず、新事業の情報がきちんと掲載されていない。このような状況を早く改善し、必要な情報を必要としている方に届けたい。</p> <p>具体的には、ホームページの内容・デザインのリニューアルと、ホームページ閲覧数の向上を目指した、グーグルアドワーズへの登録を行う。</p>	<p>「ホームページをリニューアルするだけでなく、事業の整理や見直しも行うきっかけとしてほしい。」</p> <p>「ホームページのリニューアルを通じて、団体として、対外的な発信のあり方を検討してほしい。」</p>	115	300,000円	300,000円

	団体名	団体概要等	取組名・取組内容等	審査の際のコメント	点数 (基準点: 90)	申請金額	交付金額
3	ヴェイムシイ	高齢化社会を迎える中で「働楽(働き、そして楽しむ)」をキーワードに、シニアの生きがいや社会参加並びにシニアの知恵や経験を活用した起業支援を行い、生きがいのある、活力あふれるまちづくりに寄与することを目的としている団体です。	<p>【横浜産業新聞の再構築】</p> <p>平成24年度から、事業受託の減少により、団体の財政面が厳しい状況に陥っている。そのため、今後、団体の事業継続のために、現行の事業に加え、福祉分野への事業展開と、横浜産業新聞の再構築により事業収入を上げていきたいと考えている。</p> <p>現在、横浜産業新聞は、共同サーバーを使用しているため、データ開示が集中した場合等に一部支障が発生し、その都度の修復作業が必要になっている。そこで、ウェブサイトの専門家に指導を受け、継続に努力して、収益源として再構築する。</p>	「横浜産業新聞の再構築を通じて、団体のあり方や活動を見直し、有意義な発展のあり方について考えてほしい。」	93	300,000円	300,000円
4	スマイルオブキッズ	闘病中の子どもたちの基本的人権が尊重され、最善の医療を受け日々の生活の質を向上させることができるよう、本人および家族に精神的、物質的支援をする事業並びに小児医療に関わる法人、団体への支援事業を行うとともに闘病中の子どもたちの現状を広く社会に伝え、志のあるボランティアを育成することによって、広く社会全体の子育て環境の改善に寄与することを目的としている団体です。	<p>【新規職員育成研修】</p> <p>従来、ボランティアが中心となって事務作業を行ってきたが、規約や個人情報の取り扱いにも注意が必要な会員管理や寄附者の名簿整理などを行うための事務スタッフを平成27年11月から雇用した。その事務スタッフに対し、寄附者・会員の管理、イベントなどの企画交渉・振り返り等もできるよう育成する。</p> <p>具体的には、利用者データの管理・分析のためのソフトウェア(Sales force)の導入と研修への参加、資金調達を目的としたイベントの実施を通じた研修を行う。</p>	「イベントの企画・運営を通じて、スタッフが成長することを期待する。」	116	300,000円	300,000円

	団体名	団体概要等	取組名・取組内容等	審査の際のコメント	点数 (基準点: 90)	申請金額	交付金額
5	横浜移動サービス協議会	「移動の権利は基本的人権の一つ」であると考え、移動支援に関わる団体・個人が連携し、その活動形態の違いを活かし協働することにより移動困難な人に対して、1. 移動の手段を確保できること2. 移動に関する権利が社会的に保障されること上記の実現に関する事業を行い、あらゆる人が自分らしく生きること深く結びつく、移動の自由に寄与することを目的としている団体です。	<p>【移動支援の地域連携のための組織強化】</p> <p>「移動」について、共に課題を共有・協議し、団体を支えてくれていた地域活動団体に高齢化の波が押し寄せ、団体のサポーターが減ってきている。これまでの活動の中で、地域活動団体とのネットワークを拡充してきたが、皆が力を合わせ社会課題に向き合う協議会に立ち戻り、今一度、同志との絆を強める必要を感じている。併せて、ファンドレイジングや新規事業の立ち上げなど、今後の団体活動の維持・継続を見据えた体制づくりが必要と考えている。</p> <p>具体的には、「ネットワーキングの強化」、「支援対象者も含めた関係者の気づき・やる気を促し、運営協力者を拡充」、「拠点の有効活用による交流会の開催」等に取り組む予定。</p>	「今回の取組を通じて、団体の基盤強化のための幅広い話し合いをしてもらいたい。」	121	300,000円	300,000円
6	I Love つづき	広く市民に対して、コミュニティーや地域の環境に関しての情報を提供し、市民の参加を促し、まちの活性化や健全なまちづくりのための活動を通じて、地域の発展に寄与することを目的としている団体です。	<p>【団体内の人的リソースを中間支援に活かすためのミエル化と情報発信】</p> <p>団体設立から10年以上が経過し、他団体や地域からの相談や依頼が多くなってきている。また、コミュニティカフェを運営する中で、一般市民の方達からの相談依頼も増えてきている。しかし、団体内でどんなことがどのように提供できるのか、それらを仕事として受けるべき内容とボランティアで行う内容との整理もできていない。また、個々のスキルの内容にばらつきが出ている。</p> <p>今回の申請により、団体内でしっかり話し合う機会を作り、それらをミエル化し、整理し、お互いに勉強会を開き、知識を共有しあって、可能な地域支援、中間支援について、ホームページ等で発信していく。</p> <p>具体的には、外部のファシリテーターを入れてのワークショップを行い、団体内でのリソースを洗い出し、それに対するマニュアル作りを行う。また、整理したリソースを支援メニューとして、ホームページ等に掲載を行う。</p>	「ファシリテーターが入る取組としては適した申請内容だが、取組に曖昧な点もあるので、自己評価の際に、取組をより明確なものにしてほしい。」	119	300,000円	300,000円
						1,800,000円	1,800,000円